

## 今注目のエネルギーマネジメントシステム ISO 50001 認証サービスを始めました！

2011年6月15日、新しい国際マネジメントシステム規格が発行されました。

エネルギー使用状況の調査及び効率化計画に焦点を当てたマネジメントシステムの基本的要求事項を定めた国際規格 ISO 50001、Energy Management System、略して EnMS が6月に発行されました。この新しい規格について、このほどテュフ ラインランド ジャパンは認証サービスを開始しました。



### <<背景について>>

今、世界では民間・公共のすべての産業分野において、エネルギー問題への対応が求められています。ISO 50001 は、エネルギー管理の枠組みを定めており、エネルギー消費に大きく影響を及ぼすと言われていています。日本においても今後は原子力発電所の再稼動問題などにより、省エネのため ISO 50001 が幅広く普及し、活用されることが期待されています。また、政府機関による認証を促す施策も予想されます。

### <<省エネ法と ISO 50001>>

EnMS は、管理手法等の点で省エネ法と多くの共通点があります。しかし、省エネ法に比べ EnMS は幅広い組織を対象としており、管理体制全体に関する要求事項が含まれています。EnMS を実践し、認証を取得することにより、徹底したエネルギー対策及びコスト削減効果が期待できます。

### <<ISO 50001 の構築>>

ISO 50001 はエネルギー効率やエネルギー使用などを改善するために必要なシステムやプロセスを確立することを目的としています。PDCA サイクルにもとづく規格であり、ISO 14001 や ISO 9001 あるいは OHSAS 18001 との統合マネジメントシステムの構築が可能です。

### <<テュフ ラインランドの実績>>

ISO 50001 のベースの一つとなるエネルギーマネジメントシステムに EN 16001 という欧州規格があります。テュフ ラインランドは、EN 16001 および ISO 50001 の規格について幅広い分野の企業を認証しています。EN 16001 の認証について、ヨーロッパで 20 件の実績があります。(2011年11月現在)また、スペインの自動車メーカーのセアト社および NH ホテルに ISO 50001 の認証書を発行しています。

### <<テュフ ラインランドによる監査・認証>>

監査には各種マネジメントシステム規格の監査経験豊かなベテラン監査員があたります。EnMS のマネジメントシステムの監査工数は、事業所のエネルギー使用状況(エネルギー源、消費量、改善課題等)および規模により設定しています。

お見積依頼、規格の紹介に関するお打ち合わせや研修についても承ります。ぜひお問い合わせください。

詳しくはウェブサイトもご参照下さい。 [http://www.tuv.com/jp/japan/services\\_jp/overview\\_services.jsp](http://www.tuv.com/jp/japan/services_jp/overview_services.jsp)

担当：テュフ ラインランド ジャパン株式会社マネジメントシステム認証課

お問い合わせはカスタマーサービスセンターまで

電話：045-470-1850 Eメール：[info@jpn.tuv.com](mailto:info@jpn.tuv.com)

あるいは；

営業担当：日本ノーベル株式会社 営業本部 杉山 陽一

電話：03-3927-8801 Eメール：[sales@jnovel.co.jp](mailto:sales@jnovel.co.jp)